

1. スケジュールと主なタスク

【2012年度】	内容	各機関	九州大学研究会事務局	備考
2012年 4~6月	調査プロジェクト説明会 4/27 福岡 5-6月 東京、大阪、札幌での開催を予定	説明会の参加	基本調査票の設計、開発	
7月	調査プロジェクト参加機関の確定 調査票の機関別、分野別の項目・内容調整	調査項目・内容検討への参加(メール会議等)	分野別の項目内容調整	
8月	調査票の確定 調査実施の準備 各機関のHPへの調査案内文作成	同窓会等関係者への調査協力の依頼・確認 対象者名簿の整理・更新 調査依頼ページを各機関のHPに作成	webシステムの完成 プリテスト web調査システムの開通 HPテンプレートの作成 アクセスコードの発行	調査対象者の確定(卒業3カ年度分、計1,000サンプル) 例)2年課程の場合 卒後0.5年(2012年卒)、卒後4.5年(2008年卒)、卒後8.5年(2004年卒)
9月	web調査開始	調査票の印刷 送付用資料・封筒等の印刷	webシステム開通	
10月		卒業生への調査依頼(第1回・封書での送付) 卒業生からの問い合わせへの対応開始	調査項目・システムに関する問合せ対応開始	
11月		卒業生への調査依頼(第2回・ハガキによる督促)	回収状況・督促対象の確認	※第1回締切:2012年10月末日(予定)
12月		卒業生への調査依頼(第3回・ハガキによる督促)	回収状況・督促対象の確認	※第2回締切:2012年12月中旬(予定)
2013年 1月	web調査完了(予定)			※第3回締切:2013年1月末日(予定)
2月	基礎集計		データの点検	
3月	集計のフィードバック		基礎集計の各機関への報告	
【2013年度】 2013年 4~12月	総合分析 参加機関相互の点検評価と各機関の教育改善 公開研究会	参加機関共同による分析検討 学内での点検・改善活動の実施 公開研究会への参加	キャリアと学校評価に関する実証的分析 点検・改善活動への協力・支援 公開研究会の企画・準備・運営	

2. 費用負担

	各参加機関	九州大学研究会事務局	備考
1) web調査システムの開発	☆web調査システムの管理費用、個別分野・学校に応じた調査内容の修正・加除 費用:52,500円~	☆基本システムの開発	(任意) ☆新分野の調査項目の共同開発
2) 卒業生への調査依頼	☆対象者名簿の整備 (任意) ☆調査票の印刷 ☆卒業生への郵送での依頼(督促2回の郵送料を含む) 郵送料:1000サンプルの場合:約18万円	☆アクセスコードの管理	
3) 調査実施中	☆調査主旨などについての質問への対応	☆調査項目についての質問、アクセスコード等のシステムに関する質問への対応	
4) 集計分析と点検評価、教育改善	☆各機関ごとの個別の集計と分析、点検評価 (任意) ☆機関の合意に基づく相互評価	☆基礎集計・分野別集計の作成と総合分析 ☆公開研究会の実施	(任意) ☆九州大学との共同研究による総合分析